

分断した社会をつなぐ製造業のゆるやかな標準

緊迫した世界情勢の中で、経済・社会のさらなる進化は、統合化ではなく分断化に向かいつつあります。IVI が提唱する“ゆるやかな標準”によってつながる製造業のモデルは、それぞれの文化や価値観が異なることを前提として、企業や社会がつながるためのキーとなりそうです。設立から 10 年目となり、今年度も多くの現場がつながりました。製造業が新たな社会を生き抜き、さらなる発展を遂げるためのヒントがここにあります。ご来場をお待ちしております。

主 催：一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ

特別協賛（第二部協賛）：ブラザー工業株式会社

協 賛：一般財団法人エンジニアリング協会、在日ドイツ商工会議所、一般財団法人製造科学技術センター、一般社団法人中部品質管理協会/2030年の質価値創造研究会、一般社団法人データ社会推進協議会、一般社団法人日・タイ経済協力協会、一般財団法人日本科学技術連盟、一般社団法人日本機械学会、ロボット革命・産業 IoT イニシアティブ協議会、Digital X（インプレス）、IoTNEWS、日刊工業新聞社モノづくり日本会議、ビジネス+IT、SeizoTrend、MONOist（申請予定、順不同）

日 時：2025年3月13日（木） 9：30～18：00 ネットワーキング 18：15～20：15

場 所：タワーホール船堀 小ホール（東京都江戸川区）及びオンライン

参加費：無料

※IVI 登録メンバー以外の方で予稿集（PDF）希望の場合：有料（1,000 円+税）となりますが、

IVI 登録メンバーの紹介で申し込まれた方は予稿集（PDF）は無料。

※ネットワーキング（第二部）は 3,000 円（リアル開催のみ、事前申し込み制）

参加申込および問合せ先 URL：<https://iv-i.org/>

【注意事項】

・プログラムや講演者は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

☆プログラム抜粋☆ ※詳細プログラムは次ページをご覧ください。

【第一部】

■ 基調講演

「デジタル化時代における良い設計の良い流れ（仮）」と題して、学术界における製造マネジメントの権威で、わが国のオピニオンリーダーである藤本 隆宏 氏（東京大学名誉教授/早稲田大学大学院教授）による基調講演を予定

■ パネルディスカッション

「現場起点のデジタル化～ディープデータ共通基盤＋生成 AI の可能性」

製品の試作から量産まで、工場の設備を設計し、生産ラインを組立て、生産性を高め、その機能を保全する全てのプロセスで生産技術は欠かせません。これらをディープデータ化し、共通基盤上で活用できれば、製造業 DX の創造的破壊がスタートします。そんなことができるのか？できるとすれば、誰がその勝者となるのか？各分野のリーダーが本音で語ります。

登壇者：中野 冠 氏（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究所顧問）、楠 和浩 氏（早稲田大学 研究戦略センター教授）、吉岡 新 氏（生産技術スペシャリスト、元マツダ）、モデレータ：西岡 靖之

■ 業務シナリオ WG の成果発表

今年度の活動成果報告：12 のワーキンググループ（WG）の成果を動画も交えながら、発表します。

【第二部】

当日の登壇者も交えて、近隣の居酒屋を貸し切ってネットワーキングを実施。

※リアル会場のみ。有料、事前申し込み制。

【詳細スケジュール】 第一部

9:00		オープン	総合司会：高橋 英二 (IVI 代表幹事、神戸製鋼所) 総合司会：市本 秀則 (IVI 事務局長、マツダ)
9:20	10	IVI 概要紹介	高橋 英二
9:30		IVI オピニオン「分断した社会をつなぐ“ゆるやかな標準”とは～人、社会、テクノロジーの新たな関係性～」	西岡 靖之 (IVI 理事長 法政大学教授)
10:00	10	先進研究分科会 (ASG) トピック (紹介) 木村 和生 (IVI 幹事 総合企画委員長、東芝エレベータ) ASG025 : 生成 AI 利活用研究分科会 苗村 万紀子 (IVI 幹事、日立産機システム) ASG026 : 人生 100 歳時代の仕事術研究分科会 堀水 修 (IVI 理事、メイ)	
10:10	15	教育普及活動紹介&地域アワード発表	高梨 千賀子 (IVI 教育普及副委員長 東洋大学教授)
10:25	15	2024 年度 MMIT 講座成果報告	石岡 和紘氏 (イー・アイ・エス) 他 3 名 (MMIT 講座受講者)
10:40	5	休憩	
10:45	75	【業務シナリオセッション①】 設備とプロセス技術 モデレーター：江草 秀幸 (IVI 幹事 ビジネス連携委員長、マツダ) 発表 WG: 10B02、10B03、10D02、10B04	
12:00	60	休憩	
13:00	40	【基調講演】 デジタル化時代における良い設計の良い流れ (仮)	藤本 隆宏氏 (東京大学名誉教授 / 早稲田大学大学院教授)
13:40	10	基調講演の質疑応答時間	
13:50	15	CIOF/CN プレスリリース (仮) 西村 栄昭 (IVI フェロー)、鷺津 友香 (プラザー工業)	
14:05	70	【業務シナリオセッション②】 現場カイゼンと AI モデレーター：大谷 聡 (connectome.design) 発表 WG: 10C01、10C02、10C03、10D01	
15:15	10	休憩	
15:25	70	【業務シナリオセッション③】 企業間の新たな結合 モデレーター：石田 修一 (ヤマザキマザック) 発表 WG: 10E01、10B01、10E02、10E03	
16:35	10	休憩	
16:45	75	【パネルディスカッション】 現場起点のデジタル化～ディープデータ共通基盤 + 生成 AI の可能性 パネラー：中野 冠 氏 (慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究所顧問)、楠 和浩 氏 (早稲田大学 研究戦略センター教授、IVI 理事)、吉岡 新 氏 (生産技術スペシャリスト、元マツダ)、モデレーター：西岡 靖之	
18:00		第一部終了 (クロージング)	市本 秀則

第二部 (ネットワーキング)

18:15		オープン	総合司会：調整中
		近隣の居酒屋を貸し切ってネットワーキングを実施予定	
20:15		終了	

2024 年度 業務シナリオ発表詳細

セッション 1：設備とプロセス技術 江草 秀幸(マツダ)			
WG 番号	業務シナリオ WG タイトル	発表者	
10B02	エッジデータと遠隔による現場支援	加納 健司 (三菱電機)	
10B03	中小企業 DX から GX へ ～設備状態可視化による運用効率最大化	橋本 遼太 (三菱電機)	
10D02	プラント施設運転保全業務の CPPS 化革新	三好 滋 (マツダ)	
10B04	製造・倉庫・運送の企業間情報共有によるロジスティクス効率化	調整中	
セッション 2：現場カイゼンと AI モデレーター：大谷 聡 (IVI ビジネス連携委員、connectome.design)			
10C01	ロット生産工場 CPS 化による部品置場の最適化 (現場実装編)	渡邊 敬文 (マツダ)	
10C02	IoT+OT データによるスマート工場の AI カイゼン活動	近藤 郁斗 (セレンディップ・ホールディングス)	
10C03	人智を超えた“人作業のミスゼロ化”への挑戦	調整中	
10D01	現場のことばと AI ユースケース	調整中	
セッション 3：企業間の新たな結合 モデレーター：石田 修一 (IVI ビジネス連携委員ヤマザキマザック)			
10E01	中小企業でも出来るメタバースによる働き方改革	松岡 康男 (DPMSs) ほか	
10B01	AE センシング利活用による予知保全	牛山 順一 (ミスズ工業)	
10E02	カーボントレーサビリティ実現と新価値創出	調整中	
10E03	産総研ジョイント企画 ～データ計測による加工・装置状態の把握	澤田 浩之 (産業技術総合研究所) ほか	